

家族ぐるみ、地域ぐるみで

暴走族をなくしていいこう!!

『爆音暴走』 が最近の特徴

本格的な夏を迎え、住宅街などをわがもの顔で暴走する若者たち、いわゆる暴走族の動きが活発になりました。

多数の車を連ねて、集団で道路を走り回り、信号無視やジクザク

暴力団の 予備軍的な一面も

現在、警察が把握している暴走族の数は約三万七千人。警察では、検挙、補導などにより、毎年多数の暴走グループの解散、あるいは、グループからの離脱を促しています。しかし、この数字はここ数年ほとんど変わりません。暴走族の

実践しよう 四つの心得

こうした暴走族を追放するため、警察では厳しく取り締まりを行っています。暴走族をなくしていくには、警察のみならず、保護者、学校などの関係者、地域の皆さんが一体となって、「暴走族を許さない」という社会環境づくりを進めていくことが大切です。

そこで、家庭をはじめ地域の皆さんにお願いします。次に挙げることを、一人一人が認識し実践して、暴走族をなくしていきましょう。

- ①子どもに安易な車の与え方をしないでください。
- ②車の使用については、家族でよ



運転、ほかの車への幅寄せなどを繰り返すといった暴走行為は、警察の徹底した検挙と補導が功を奏し減ってきています。

とはいっても、少人数による暴走行為が依然として後を絶たないのが現状です。少人数、または単独でゲリラ的に深夜の住宅街に出没し、マフラー（消音装置）を切断、あるいは取り外した車で騒音をまき散らす、「爆音暴走」が、最近の特徴です。

約七五％は、十六歳から十九歳までの若者で、驚くことに十三歳以下の少年もみられます。

そのうえ、暴走族のなかには、暴力団にかかわりをもつものもいて、暴力団の予備軍的な一面さえもみせています。

- ③自分の子どもが暴走族であることを知らない親が、約六割もいるという、警察庁の調査結果があります。子どもに関心をもち、交友関係などにふだんから注意するようにならしましょう。
 - ④家庭や学校、地域などで、暴走を、「しない、させない、見に行かない」という意識を徹底させましょう。
- また、暴走族をさらに厳しく監視していくためにも、暴走族を見かけたら、すぐに警察に通報するようにしましょう。

子ども水泳教室

期日 7月29日～8月5日
(月～金) 全6回
時間 午後5時30分～7時30分
場所 市民プール
対象 小学3年生以上
費用 600円
定員 30名
申込・問合せ 社会教育課社会体育係

親子水泳教室

期日 8月6日～8月12日
(月～金) 全5回
時間 午後6時～7時30分
場所 市民プール
対象 親子
費用 一組1000円
定員 15組
申込・問合せ 社会教育課社会体育係

たなばた・星まつり 手づくり教室

竹かざりをつくろう
日時 7月5日(日)
午前10時～午後4時
(昼休み 正午～午後1時)
場所 富士女性性センター
2階工芸美術室
費用 無料
材料は200本分用意します。
ハサミを持参してください。

七夕写真展

昔なつかしい昭和30年代からの都留市の七夕の写真を展示します。
期間 7月1日～7日
場所 富士女性性センター
1階ロビー
主催 たなばた・星まつり実行委員会
担当 庄司 寛 ☎(45)0935
(午前10時～午後7時)

あなたは健康づくりをしていますか？

健康スポーツ教室に 参加しませんか

市民総合体育館
期日 7月2日～7月30日
毎週木曜日 5回
時間 午後7時30分～9時30分
※7月16日は東桂中グラウンド
対象 一般
費用 500円
担当 体育指導委員
酒井・杉田・渡辺・餌取
羽田

都留一中体育館
期日 7月7日～8月25日
毎週火曜日 8回
時間 午後7時30分～9時30分
対象 一般
費用 800円
担当 体育指導委員
荻窪・権守・亀田・小林